

西藏の副王

る法王兼國王として、至大の尊敬を拂ひつゝ在り。此の創王即ち班禪の世を去るときは、達賴喇嘛は、之が轉生たる嬰兒を求めて、北京朝廷の勅許を請ひ其の後繼者に定む。

「タラナツ」喇嘛
「ト」チヤ
「ゲ」

達賴喇嘛、班禪喇嘛に次ぐ喇嘛を、「タラナツ」喇嘛(哲布尊丹巴)、「チャンゲー」喇嘛(阿嘉胡圖克圖)の二人とす。「タラナツ」喇嘛は人民より「タラナツ」菩薩の轉生として仰がれ、常に外蒙古の庫倫に駐在し、其の配下に一萬の僧を有して蒙古に布教し、勢力實に蒙古全部に普及せり。

布教の手段

「チャンゲー」喇嘛は北京多倫諾爾に往來駐錫して、宗務を視、布教を督す。

喇嘛黃教は前述の如く、世々有力なる高僧輩出して、布教に力を盡し、教僧の督勵に意を注げり。而かも喇嘛教僧の人民に臨むや、獨り僧侶として、傳道の職務に服するのみならず、技師とも爲り、醫師、教師とも爲り、勞力者とも爲りて、布教の傍に人民を助けたるもの少なからず。彼の布哩雅特族が、露國に歸屬せる後、西藏より十二名の喇嘛教僧を聘し、布教を乞ひたる時の如きも、其の教僧は不具及病弱者を度して徒衆と爲し、之に諸經、醫術、算術等を授けて、熟達せしめたり。されば該民族は